



令和7年5月20日
県民環境部 脱炭素社会推進課
担当者 光枝、平川
内線:1888 直通:0952-25-7079
E-mail:datsutansosui@pref.saga.lg.jp

「海の日の前に BLUESANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！」が開催されます

佐賀県では、世界的課題である海洋プラスチック問題の解決を目指し、考え行動する拠点として、世界海洋プラスチックプランニングセンター（仮称）【愛称:PLA PLA（プラプラ）】の整備を進めており、様々な主体と連携に取り組んでいます。

また、県民一人一人の環境保全意識を高めていく^{もりかわかいと}森川海人プロジェクトを推進しています。

これらの取組の一環として、佐賀県と日本財団、NPO 法人海さくら、鳥栖市、玄海町、サガン鳥栖が連携し、「海の日の前に BLUESANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！」を合言葉に、以下のとおり、鳥栖市・玄海町で海岸清掃などの「BLUESANTA（ブルーサンタ）」活動を実施します。

海の日の前に BLUESANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！

特設 HP：<https://www.uminitsuzuku.com/s2025>

海の日の前であるこのイベント期間中に海の恩恵に感謝をしながら『青いアイテム』を身につけてゴミ拾いをしましょう！

○BLUESANTA（ブルーサンタ）イベント概要

イベント名	海の日の前に BLUE SANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！～鳥栖市～	海の日の前に BLUE SANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！～玄海町～	海の日の前に BLUE SANTA ごみ拾い 佐賀から海にごみは行かせない！～サガン鳥栖 LTO※コラボ～ ※LEADS TO THE OCEAN の略
日時	6月21日（土曜日） 9時から10時30分 （受付）8時30分から	6月22日（日曜日） 16時から17時 （受付）15時30分から	6月28日（土曜日） 16時から16時30分
清掃場所	麴木川周辺	浜野浦海岸	駅前不動産スタジアム周辺
集合場所	鳥栖市役所	浜野浦展望台	駅前不動産スタジアム
主催	鳥栖市	玄海町	共催：
協力	佐賀県 / 日本財団 / NPO 法人海さくら / サガン鳥栖	佐賀県 / 玄海町教育委員会 / 日本財団 / NPO 法人海さくら / サガン鳥栖	NPO 法人 海さくら / 日本財団 / サガン鳥栖 / 佐賀県 / 鳥栖市
URL	鳥栖市役所 HP： https://www.city.tosu.lg.jp/site/zerocarbon/97294.html	玄海町 HP： https://www.town.genkai.lg.jp/soshiki/9/85525.html	サガン鳥栖 HP： https://blueshipjapan.com/event/18719/

○ブルーサンタ事業について



～海と日本プロジェクト～

海の恩恵に感謝する日として定められた「海の日」に合わせ、赤いサンタクロースは「クリスマスイブ（冬）」に白い袋から子供たちにプレゼントを渡し、青いサンタクロースは「海の日（夏）」にごみを拾って白い袋に入れ子供たちにきれいな海をプレゼントするというコンセプトで始まったゴミ拾いイベント。

BLUE SANTA | 海さくら <https://umisakura.com/bluesanta/#about>

OLT0 事業について



スポーツチームが参加。

「LEADS TO THE OCEAN (通称:LTO)」は、日本財団と NPO 法人海さくらが中心となり「海にごみは行かせない」を合言葉に、プロスポーツチームのホーム戦前（又は後）にチーム、選手、スタッフとファンと一緒に試合会場周辺のごみ拾いに取り組むもの。2025 年 5 月現在、全国で 20 のプロ

プロジェクト概要 | 海につづくプロジェクト - LEADS TO THE OCEAN -

<https://www.uminitsuzuku.com/about/>

○森川海人っプロジェクトについて



「^{もりかわかいと}森川海人っプロジェクト」は、佐賀県の森・川・海そして人とのつながりを見つめ直すことにより、一人一人の環境保全への意識を高めていくプロジェクト。

「森川海はひとつという思いを人が未来へつなぐ」という理念のもと、森川海を体験し学ぶ機会の創出や活動する個人・団体のネットワークづくりに取り組んでいる。

森川海人っプロジェクト <https://www.morikawakaito.org/>

○世界海洋プラスチックプランニングセンター（仮称）【愛称：PLA PLA（プラプラ）】について



玄界灘を舞台に回収から再生、体験などを通して、海洋プラスチックの問題について学ぶことができる世界初の海洋プラスチックの専門拠点。ここを訪れた人が学び、考え、行動し、交流を生み出す拠点になることを目指す。

世界海洋プラスチックプランニングセンター（仮称）【愛称：PLA PLA（プラプラ）】

<https://oceanplastic-saga.jp/>